

芦屋町まち・ひと・しごと創生総合戦略 評価シート

【政策・施策名】

政策目標	I 芦屋の魅力を活かし、新しいひとの流れをつくる	基本目標	基準値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度	最終目標 (H31)	達成状況
具体的な施策	1 シティプロモーション	観光入込客数	564,300人	—	—	—	—	585,000人	—
	2 芦屋流おもてなし								
	3 地域資源を活かした観光の魅力づくり								
	4 オンリーワンの芦屋釜を活かした魅力づくり	移住・定住者	12世帯	74世帯	—	—	60世帯	○	
	5 芦屋港レジャー港化								
	6 芦屋流移住・定住の推進								

【各施策の実績・評価】

※「達成状況」欄は、○(目標達成)、△(順調)、—(横ばい)、×(不調)、△(環境変化による見直し)、—(調査未実施など)で表示しています。

戦略	施策	重要業績評価指標 (KPI)	実績						達成状況	27年度推進状況	28年度取組予定 (今後の方向性)
			基準値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度	最終目標 (H31)			
1 シティプロモーション	① 芦屋流情報発信プロジェクト	プロモーションの件数 (累計)	0件	0件	—	—	—	32件	—	<ul style="list-style-type: none"> デザイナーによるデザイン件数は100件を超えており、デザイナーを雇用している効果は出ている。 ラッピングバスは1日67便運行しており、走る広告塔として効果あり。 ポロシャツやツールについては各種イベント等で特に宣伝効果が出ている。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報発信部署の設置 (企画政策課) 観光等ポータルサイト、スマホサイト製作 動画製作 プロモーション活動、イベント出展PR展開
	② あしやファン倶楽部の創設	あしやファン倶楽部会員数	0人	0人	—	—	—	100人	—	<ul style="list-style-type: none"> ふるさと納税 3,483,855円 	<ul style="list-style-type: none"> ふるさと納税の充実 (一部実施、調査研究) 制度創設の先進地調査、検討 同窓会等の情報収集、依頼
2 芦屋流おもてなし	① まちかど観光案内所の創設	まちかど観光案内所利用者数 (累計)	0人	0人	—	—	—	10,000人	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 先進地調査、導入検討 スマホアプリ導入検討
	② 観光ガイドの育成	観光ガイド利用者数 (累計)	0件	0件	—	—	—	72件	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 観光ガイド育成プログラムの作成 生涯学習講座での導入検討
	③ 町民むけ情報発信プロジェクト	町民向け情報発信件数 (累計)	0件	0件	—	—	—	48件	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 広報用SNSの導入 機運醸成 (町民参加型動画等製作) 仕組みづくりの検討
	④ あしや観光大使の創設	あしや観光大使数	0人	0人	—	—	—	30人	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 観光大使導入の検討 芦屋検定の策定
	⑤ Wi-Fiスポットの整備	Wi-Fiスポットの整備箇所数	0箇所	0箇所	—	—	—	15箇所	—	<ul style="list-style-type: none"> 導入の検討 	<ul style="list-style-type: none"> Wi-Fiスポット導入計画の策定、一部実施 移動式Wi-Fi試行

【各施策の実績・評価】

※「達成状況」欄は、○(目標達成)、△(順調)、ー(横ばい)、\ (不調)、△(環境変化による見直し)、-(調査未実施など)で表示しています。

戦略	施策	重要業績評価指標(KPI)	実績						達成状況	27年度推進状況	28年度取組予定(今後の方向性)
			基準値(H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	最終目標(H31)			
3 地域資源を活かした観光の魅力づくり	① 海岸線や海を活かした魅力向上プロジェクト	観光入込客数	(H26年) 564,300人	—	—	—	—	(H31年) 585,000人	—	—	・観光推進プロジェクトの再構築、機能強化 ・ビーチスポーツイベントの充実 ・マリンスポーツ、マリンレジャーとの連携
	② 歴史・文化資源魅力向上プロジェクト	芦屋歴史の里年間来場者数	4,200人	3,935人	—	—	—	6,000人	—	・体験プログラムの実施	・体験プログラムの実施 ・ポータルサイトの製作
	③ 着地型観光の推進	まち歩きツーリズム参加者数(累計)	0人	0人	—	—	—	360人	—	・遠賀中間広域連携PJによる体験プログラム(水辺のくに博覧会)実施	・遠賀中間広域連携PJによる体験プログラム(水辺のくに博覧会)実施 ・芦屋町独自体験プログラムの実施
	④ イベントの魅力アップ・創出プロジェクト	イベントへの年間来場者数	173,000人	169,000人	—	—	—	178,000人	—	・さわらサミット開催に係る協議・検討	・企画提案型イベント助成制度の構築 ・さわらサミットの開催
	⑤ ポートレース芦屋・航空自衛隊芦屋基地との連携	連携事業による来場者数(累計)	0人	0人	—	—	—	1,200人	—	—	[競艇活用] ・体験プログラムの実施 ・さわらサミット会場活用 ・パブリックビューイング等イベントの協議検討 [自衛隊活用] ・見学ツアーの実施 ・基地グッズ販売協議
	⑥ 地域おこし協力隊の導入	地域おこし協力隊員数(累計)	0人	2人	—	—	—	3人	△	・地域おこし協力隊の導入	・2名による活動 ・追加導入の検討
4 オンリーワンの芦屋釜を活かした魅力づくり	① 芦屋釜の里魅力向上プロジェクト	芦屋釜の里年間来場者数	16,880人	16,278人	—	—	—	19,400人	—	・お土産品の開発 ・マスコミ等への情報発信	・観光資源調査研究モデル事業 ・ポータルサイト、スマホサイト製作 ・地場化、復興の推進
5 芦屋港レジャー港化	① 芦屋港のレジャー港化推進	港湾計画の変更年度	—	—	—	—	—	平成31年度	—	・関係機関との協議	・関係機関との協議、先進地調査
6 芦屋流移住・定住の推進	① 移住・定住促進プロジェクト	移住・定住者(定住促進奨励金等助成事業活用件数の累計)	12世帯	74世帯	—	—	—	60世帯	○	・定住促進奨励金助成 4,833,000円	・情報発信(移住定住イベントへの参加) ・トライアルワークステイモデル事業 ・新規定住施策の検討
	② 空家有効活用プロジェクト	空家の有効活用件数(累計)	12件	0件	—	—	—	50件	—	・芦屋町空家等対策計画策定(H28.1施行) ・芦屋町空家等対策協議会 開催	・空家実態調査(データベース化) ・空家バンク制度の導入 ・町営住宅リノベーション事業の検討

芦屋町まち・ひと・しごと創生総合戦略 評価シート

【政策・施策名】		基本目標	基準値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度	最終目標 (H31)	達成状況	
政策目標	II 芦屋ならではのしごとづくりを進める									
	具体的な施策	1 海を活かした観光型ビジネスの創出	起業件数	0件	0件	-	-	-	8件	-
		2 芦屋ならではの起業の支援								
		3 活力ある事業所づくり								
	4 地産地消の推進	農工商等連携事業数	1件	1件	-	-	-	5事業	-	
	5									
6										

【各施策の実績・評価】 ※「達成状況」欄は、○(目標達成)、△(順調)、→(横ばい)、\ (不調)、△(環境変化による見直し)、-(調査未実施など)で表示しています。

戦略	施策	重要業績評価指標 (KPI)	実績						達成状況	27年度推進状況	28年度取組予定(今後の方向性)
			基準値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度	最終目標 (H31)			
1 海を活かした観光型ビジネスの創出	① 海がみえる・海を活かしたショップの起業・誘致	海岸線や海を望む立地に出店したショップの数(累計)	0件	0件	-	-	-	3件	-	-	・チャレンジショップモデル事業実施 ・起業支援、誘致方法の調査研究
	② 水産物を活かしたビジネスの創出	水産物販売創業企業数(累計)	0件	0件	-	-	-	3件	-	・地域再生マネージャー事業(環境整備型)	・特産品開発事業(商工会事業の支援) ・地域再生マネージャー事業(さわらサミット)
2 芦屋ならではの起業の支援	① IT・クリエイターの起業・誘致	起業件数(累計)	0件	0件	-	-	-	8件	-	-	・起業支援、誘致方法の調査研究 ・活用場所の情報収集、データベース化
	② サテライトオフィス誘致	サテライトオフィス誘致数(累計)	0件	0件	-	-	-	3件	-	・北九州市との連携事業の協議	・活用施設の把握 ・北九州市との共同事業推進
	③ 空店舗・空家を活かした起業・誘致	空店舗等活用件数(累計)	1件	2件	-	-	-	9件	△	●空き店舗対策事業の実施 ・町内の事業所数は増加しているが、諸条件に合致する事業者は少なかった。 ・申請件数は2件(飲食業2件)であったが、交付対象期間(27年度)に該当した事業は、1件のみであった。	・チャレンジショップモデル事業実施(再掲) ・空き店舗活用補助の拡大検討
3 活力ある事業所づくり	① プレミアム商品券の発行	プレミアム付商品券年間発行総額	110,000千円	115,000千円	-	-	-	77,000千円	→	●プレミアム商品券発行 ・発行総額 150,000千円 ・プレミアム率 20%	・商品券発行事業の実施(商工会事業の支援)
	② 町内事業者への支援拡充	支援制度年間新規申請件数	17件	9件	-	-	-	25件	-	●創業支援補助事業の実施 ・平成27年4月1日より制度を開始し、商工会等を通じて制度周知を行ってきたが、全体的に事業申請件数は少なかった。 ・申請件数は4件(サービス業1件、飲食店3件)であったが、交付対象期間(27年度)までに事業完了したものは、2件であった。	・制度融資見直し ・新たな支援施策について調査研究
	③ 雇用の確保対策	新規雇用者数	0人	13人	-	-	-	30人	-	-	・支援策の調査研究
4 地産地消の推進	① 芦屋製品の消費拡大推進	芦屋製品提供店舗件数(累計)	-	0店舗	-	-	-	25店舗	-	・地域再生マネージャー事業(環境整備型)	・特産品開発事業(商工会事業の支援) ・地域再生マネージャー事業
	② 農工商等連携事業の推進	農工商等連携事業数(累計)	1件	1件	-	-	-	5件	-	-	・農工商等連携事業(事業者間のマッチング)推進
	③ 直売所等の整備推進	直売所の整備年度	-	-	-	-	-	平成31年度	-	-	・直売所整備場所の検討

芦屋町まち・ひと・しごと創生総合戦略 評価シート

【政策・施策名】

政策目標	Ⅲ 若い世代が安心して結婚・出産・子育てができる環境をつくる	基本目標	基準値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度	最終目標 (H31)	達成状況
具体的な施策	1	結婚・出産の希望実現	1.67	-	-	-	-	1.72	-
	2	芦屋の子は芦屋で育てる教育環境づくり							
	3	いきいき子育て支援							
	4	出会いの場創出支援事業数	0件	0件	-	-	-	20件	-
	5								
	6								

【各施策の実績・評価】

※「達成状況」欄は、○(目標達成)、△(順調)、一(横ばい)、\ (不調)、△(環境変化による見直し)、-(調査未実施など)で表示しています。

戦略	施策	重要業績評価指標 (KPI)	実績					達成状況	27年度推進状況	28年度取組予定(今後の方向性)	
			基準値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度				最終目標 (H31)
1 結婚・出産の希望実現	① 出会いの場の創出	支援事業件数(累計)	0件	0件	-	-	-	20件	-	・婚活セミナー等イベントの実施	
	② 妊娠期から出産までの支援の充実	合計特殊出生率	1.67	-	-	-	-	1.72	△	<ul style="list-style-type: none"> ● 出産祝金の支給 ● 出生届け、妊婦検診や乳児検診などの訪問時に制度の説明を行った。 ● 芦屋町における出生数は(27年度)96人であるが、受給者は47人となっている。(交付率49%) 	<ul style="list-style-type: none"> ・不妊治療助成制度の創設 ・子育て包括支援センターの設置
	③ 新婚・子育て世帯民間賃貸住宅家賃補助制度の推進	年間補助金交付件数	0件	18件	-	-	-	30件	△	<ul style="list-style-type: none"> ・不動産事業者や専門情報誌などに働きかけ、情報発信を行った。 ・芦屋町における転入世帯数については、(26年度)607世帯→(27年度)714世帯の計107世帯増加している。 ・本補助制度の周知、ニーズ把握を行うことにより、さらなる効果の発揮が期待できる。 	・補助金制度の継続、周知
2 芦屋の子は芦屋で育てる教育環境づくり	① さわやかプロジェクトの推進	教育の充実に関する住民満足度の構成比率	63.0%	-	-	-	-	6.70%	-	<ul style="list-style-type: none"> ● さわやかプロジェクトの推進 ● 小中一貫、特別支援教室等、豊かな心の育成等を推進した。 	・学力向上、さわやかプロジェクト、特別支援の実施
3 いきいき子育て支援	① 多様な子育て支援 サービスの充実と総合的な展開	子育て支援センター年間利用者数	9,000人	8,377人	-	-	-	9,400人	\	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援センター「たんぼぼ」民間ノウハウを導入し運営 ・出張たんぼぼは月1回 山鹿地区での実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て包括支援センター設置 ・子育て支援センター運営、事業の充実
	② 保育サービスの向上	一時保育年間延べ利用者数	423人	5,377人	-	-	-	520人	-	<ul style="list-style-type: none"> ・保育料の見直し ・障がい児保育補助制度の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育料軽減・一時保育・障がい児保育推進 ・大学連携による保育サービス、学童保育充実の推進
	③ 保育士確保対策	保育士確保人数(累計)	0人	0人	-	-	-	8人	-	-	・保育士正規雇用に対する助成制度の調査研究
	④ バス通学補助	通学補助年間利用者数	0人	184人	-	-	-	352人	△	・バス通学補助制度の創設(H27年9月施行)	・バス通学補助制度の推進
	⑤ 子どものあそび環境整備	街区公園整備箇所数	0箇所	4箇所	-	-	-	16箇所	△	・街区公園の整備(幸町・柏原町・正門町・高浜町)	・地域の公園整備

芦屋町まち・ひと・しごと創生総合戦略 評価シート

【政策・施策名】

政策目標	IV ずっと済み続けたい、時代に合った地域をつくる	基本目標	基準値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度	最終目標 (H31)	達成状況
具体的な施策	1 交通ネットワークの充実	広域連携事業	0件	0件	—	—	—	25件	-
	2 みんなでつくるあしや・協働のまちづくり								
	3 広域連携の推進								
	4	芦屋タウンバス利用者	90,361人	93,680人	—	—	—	96,500人	↗
	5								
	6								

【各施策の実績・評価】

※「達成状況」欄は、○(目標達成)、↗(順調)、→(横ばい)、↘(不調)、△(環境変化による見直し)、- (調査未実施など)で表示しています。

戦略	施策	重要業績評価指標 (KPI)	実績						達成状況	27年度推進状況	28年度取組予定(今後の方向性)
			基準値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度	最終目標 (H31)			
1 交通ネットワークの充実	① 芦屋タウンバス事業の充実	芦屋タウンバス年間利用者数	90,361人	93,680人	—	—	—	96,500人	↗	・タウンバスの運行 ・バス停整備 ・大学連携による利用者ニーズ調査	・地域公共交通網計画の策定 ・バス停整備の推進 ・タウンバス車両の購入
	③ 広域連携による公共交通ネットワークの推進	バスの1日運行便数(平日)	148便	148便	—	—	—	153便	→	・黒崎急行バスの試験運行	・北九州市営バスの路線確保、充実の協議
2 みんなでつくるあしや・協働のまちづくり	① 協働のまちづくりの推進	自治区担当職員制度による自治区まちづくり計画策定自治区数(累計)	0区	0区	—	—	—	30区	—	・情報ガイドブックの発行 ・自治区担当職員制度(ステップ1)の推進	・自治区担当職員制度の推進(第2ステップ) ・情報共有の推進
	② シビックプライドの醸成	シビックプライド醸成の取り組み事案件数(累計)	0件	0件	—	—	—	20件	—	—	・具体策の調査研究 ・芦屋検定の策定
	③ 高齢者が生き生きと生活できる環境づくり	サロン事業年間実施箇所数	0箇所	5箇所	—	—	—	30箇所	↗	●地域サロンモデル事業の実施 ・5箇所の地区公民館で実施 ・本事業運用に向けた検討	・地域サロン事業の実施 ・地域包括ケアシステムの構築検討
	⑤ 安全・安心な地域づくり	自主防災組織による防災訓練年間実施回数	4回	2回	—	—	—	29回	↗	・自主防災組織による防災訓練の実施 ・青パトによるパトロールを実施	・自主防災組織の充実、防災訓練実施 ・地域防犯推進(防犯カメラ、防犯外灯LED化、見守り活動など)
3 広域連携の推進	① 九州市との連携中枢都市圏構想の推進	北九州市との連携事業数	0件	0件	—	—	—	25件	—	・連携中枢協議への参加 ・連携中枢都市圏ビジョンの協議	・連携協約の締結 ・連携ビジョンの作成 ・北九州都市圏域における共同事業の推進(地方創生推進交付金事業)
	③ 遠賀・中間広域連携推進プロジェクトの推進	遠賀・中間広域連携事業数	3件	4件	—	—	—	5件	↗	・遠賀中間広域連携推進プロジェクト事業の推進(体験プログラム、情報発信、資源循環)	・遠賀中間広域連携推進プロジェクト事業の推進(体験プログラム、情報発信、資源循環)